

中野 翔太（ピアノ） NAKANO Shota, Piano

江戸弘子に師事し、1999年からジュリアード音楽院プレ・カレッジに留学。その後、同音楽院に進み、ピアノをヨヘヴェト・カプリンスキーに、室内楽をイツァーク・パールマンに師事、2009年に同大学院を卒業。

これまでに明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、財団法人江副育英会の助成やソニー・フェローシップ・グラントを受けている。1996年第50回全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位および野村賞受賞。

これまでにシャルル・デュトワ指揮／NHK交響楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、小澤征爾指揮／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団等と多数共演。リサイタルでは、第20回＜東京の夏＞音楽祭、東京オペラシティ主催「B→C」、トッパンホール、紀尾井ホール、東京文化会館小ホールなどで意欲的に行っている。最近では、ジャズの松永貴志と即興も交えた2台ピアノ、そのほか3台ピアノやヴァイオリンとの室内楽等でも各地で好評を得ている。

CDは、オクタヴィア・レコードより「シューマンピアノ曲集」「ガーシュウィンピアノ曲集」「ラ・ヴァルス～ラヴェル&コリリアーノ：ピアノ作品集」の3枚をリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤、“ガーシュウィン”はあわせて優秀録音盤に選出されている。2014年、ウラディーミル・アシュケナーズ指揮／NHK交響楽団との共演は、豊かな表現力と透明感のある響きで好評を得た。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。第15回出光音楽賞受賞。浜松国際ピアノアカデミー2021の講師を務める。

公式 YouTube チャンネル <https://www.japanarts.co.jp/artist/ShotaNAKANO>